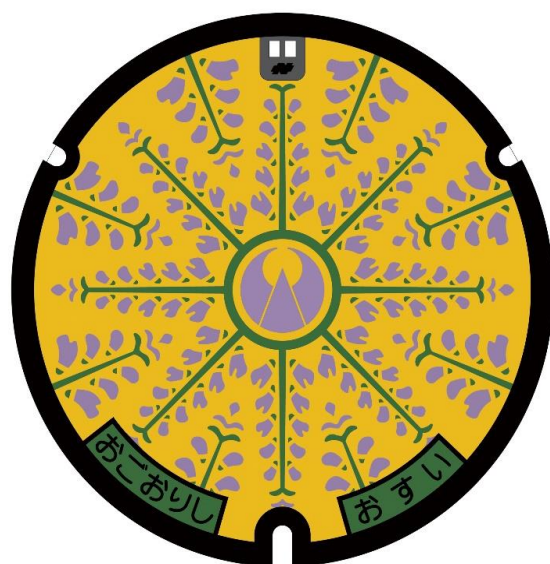


令和4年度 下半期
下水道事業 業務状況説明書



令和5年5月31日

小 郡 市

目 次

	頁
1. 事業の概要	
(1) 予算の執行状況	1
(2) 業務に関する事項	1
(3) 工事に関する事項	2
(4) 企業債の状況	2
(5) 一時借入金の状況	2
2. 経理の状況	
(1) 損益計算書	3
(2) 貸借対照表	3
(3) キャッシュ・フロー計算書	3
3. 令和5年度の下水道事業について	
(1) 事業の経営方針	4
(2) 予算の概要	4

1. 事業の概要

(1) 予算の執行状況

単位：円（税込）、%

項目	年度	収入			支出		
		予算額	執行額	執行率	予算額	執行額	執行率
収益的 収支	令和4年度 下半期	1,674,065,000	742,272,695	44.3	1,735,971,000	887,590,735	51.1
	令和3年度 下半期	1,698,522,000	1,101,007,002	64.8	1,733,811,000	874,156,326	50.4
	増減	△ 24,457,000	△ 358,734,307	-	2,160,000	13,434,409	-
	令和4年度 上期からの 累計額	1,674,065,000	1,742,714,089	104.1	1,735,971,000	1,694,763,671	97.6
資本的 収支	令和4年度 下半期	1,059,538,000	603,285,742	56.9	1,568,491,000	913,453,066	58.2
	令和3年度 下半期	1,016,108,000	747,700,531	73.6	1,529,578,000	1,018,611,612	66.6
	増減	43,430,000	△ 144,414,789	-	38,913,000	△ 105,158,546	-
	令和4年度 上期からの 累計額	1,059,538,000	909,091,540	85.8	1,568,491,000	1,376,007,794	87.7

※予算額及び執行額には、前年度からの繰越額を含む。

(2) 業務に関する事項

項目	令和4年度下半期	令和3年度下半期	増減
有収水量	2,355,325m ³	2,317,763m ³	37,562 m ³
排水設備工事確認申請件数	182件	190件	△ 8件

(3) 工事に関する事項

単位：円（税込）

工事名	契約額 (下段は全体 契約額)	着工年月日	竣工年月日	備考
立石地内污水枝線7工区築造工事	△ 8,918,800 (42,021,100)	R4. 6. 28	R4. 12. 20	変更契約
下鶴地内污水枝線3工区築造工事	440,000 (34,216,600)	R4. 6. 29	R4. 12. 2	変更契約
今隈地内污水枝線10工区築造工事	2,321,000 (48,851,000)	R4. 6. 30	R5. 2. 7	変更契約
平方地内污水枝線2工区築造工事	△ 1,912,900 (40,340,300)	R4. 7. 28	R5. 1. 20	変更契約
今隈地内污水枝線11工区築造工事	2,005,300 (57,378,200)	R4. 8. 17	R5. 1. 27	変更契約
今隈地内污水枝線12工区築造工事	3,899,500 (43,719,500)	R4. 9. 22	R5. 3. 24	変更契約
大板井地内污水枝線築造工事	452,100 (14,283,500)	R4. 9. 28	R5. 3. 13	変更契約
干潟地内污水枝線1工区築造工事	50,045,600	R4. 10. 13	R5. 3. 10	
光行地内污水枝線4工区築造工事	51,645,000	R4. 10. 19	R5. 3. 10	
下水道污水枝線築造工事（その4）	1,713,800	R4. 12. 26	R5. 3. 13	
緑地内下水道マンホール蓋2工区取替工事	5,280,000	R4. 10. 5	R4. 12. 5	
三国が丘地内下水道マンホール蓋2工区取替工事	5,294,300	R4. 10. 6	R5. 2. 1	
佐野古地内污水枝線1工区築造工事	80,513,400	R4. 8. 10		翌年度へ 繰越
干潟地内污水枝線1工区築造工事覆工板賃料	285,010	R5. 3. 10		翌年度へ 繰越
貝頭マンホールポンプ場設備工事	20,013,400	R4. 11. 9		翌年度へ 繰越
柳マンホールポンプ場設備工事	20,082,700	R4. 11. 10		翌年度へ 繰越
佐野古前マンホールポンプ場設備工事	19,074,000	R4. 11. 10		翌年度へ 繰越
正原第1マンホールポンプ場ポンプ取替工事	2,416,700	R5. 3. 31		翌年度へ 繰越
野口マンホールポンプ場ポンプ取替工事	2,110,900	R5. 3. 31		翌年度へ 繰越

※変更契約は（ ）内に全体の工事費を記載している。

(4) 企業債の状況

単位：円（税抜）

上半期残高	下半期借入高	下半期償還額	下半期末残高
10,774,008,418	612,447,000	386,927,969	10,999,527,449

(5) 一時借入金の状況

単位：円（税抜）

上半期残高	下半期借入高	下半期償還額	下半期末残高
0	0	0	0

2. 経理の状況

(1) 令和4年度 小郡市下水道事業損益計算書 (税抜)

(令和4年10月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：円)

※【 】内は令和4年度の決算

1	営	業	収	益	432,789,161	【 874,114,624】							
2	営	業	費	用	782,956,089	【 1,489,013,731】							
	営	業	損	失	<u>350,166,928</u>	<u>【 614,899,107】</u>							
3	営	業	外	収	218,557,526	【 735,472,525】							
4	営	業	外	費	72,035,007	【 144,623,504】							
	経	常	損	失	<u>203,644,409</u>	<u>【 24,050,086】</u>							
5	特	別	利	益	30,721,766	【 30,721,766】							
6	特	別	損	失	0	【 0】							
	当	年	度	純	利	益	<u>【 6,671,680】</u>						
	当	期	純	損	失	<u>172,922,643</u>							
	当	年	度	未	処	分	利	益	剰	余	金	<u>353,984,947</u>	<u>【 353,984,947】</u>

(2) 令和4年度 小郡市下水道事業貸借対照表 (税抜)

(令和5年3月31日)

(単位：円)

※【 】内は下半期の増減額

		資 産 の 部						
1	固	定	資	産	24,709,309,803	【 154,105,089】		
2	流	動	資	産	700,115,178	【 △ 73,299,241】		
	資	産	合	計	<u>25,409,424,981</u>	<u>【 80,805,848】</u>		
		負 債 の 部						
3	固	定	負	債	10,213,156,011	【 △ 173,924,438】		
4	流	動	負	債	984,089,450	【 552,402,502】		
5	繰	延	収	益	10,117,976,438	【 △ 124,749,573】		
	負	債	合	計	<u>21,315,221,899</u>	<u>【 253,728,491】</u>		
		資 本 の 部						
6	資	本	金		3,712,101,587	【 0】		
7	剰	余	金		382,101,495	【 △ 172,922,643】		
	資	本	合	計	4,094,203,082	【 △ 172,922,643】		
	負	債	資	本	合	計	<u>25,409,424,981</u>	<u>【 80,805,848】</u>

(3) 令和4年度 小郡市下水道事業キャッシュ・フロー計算書

(令和4年10月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：円)

※【 】内は令和4年度の決算

1	業	務	活	動	に	よ	る	キ	ャ	ッ	シ	ュ	・	フ	ロ	ー	108,805,078	【 792,755,413】
2	投	資	活	動	に	よ	る	キ	ャ	ッ	シ	ュ	・	フ	ロ	ー	△ 221,318,458	【 △ 355,249,387】
3	財	務	活	動	に	よ	る	キ	ャ	ッ	シ	ュ	・	フ	ロ	ー	225,519,031	【 △ 14,872,342】
	資	金	増	加	額	(又	は	減	少	額)					113,005,651	【 422,633,684】
	資	金	期	首	残	高											<u>461,521,773</u>	<u>【 151,893,740】</u>
	資	金	期	末	残	高											<u>574,527,424</u>	<u>【 574,527,424】</u>

3. 令和5年度の下水道事業について

(1) 事業の経営方針

下水道事業は、健康で快適な生活環境の確保、浸水の防除、そして公共用水域の水質保全を図るうえで、欠くことができないものです。

本市では、昭和60年度に流域関連公共下水道事業として事業を開始し、現在は筑後川中流右岸流域を中心に整備を進めています。

しかし、今後の人口減少や節水型機器の普及に起因する使用料収入の減少、施設の老朽化による更新投資の増大など、下水道を取り巻く経営環境は年々厳しさを増しています。

こうした中、住民サービスを将来にわたって安定的に供給するために、経営・資産等の状況を的確に把握し、下水道事業の効率化及び健全化に取り組んでいきます。

令和5年度は、昨年度に引き続き、干潟、平方、光行、佐野古、今隈、花立、吹上、下西地区の污水管渠の布設を進めていきます。

また、ストックマネジメント計画に基づく改築事業を実施し、老朽化の抑制と建設投資の平準化を図っていきます。

(2) 予算の概要

単位：千円（税込）

款	項	令和5年度	令和4年度	増減
1	下水道事業収益	1,790,734	1,725,027	65,707
	1 営業収益	961,478	966,312	△ 4,834
	2 営業外収益	823,256	750,391	72,865
	3 特別利益	6,000	8,324	△ 2,324
2	下水道事業費用	1,774,112	1,732,967	41,145
	1 営業費用	1,636,270	1,586,682	49,588
	2 営業外費用	135,841	144,284	△ 8,443
	3 特別損失	1	1	0
	4 予備費	2,000	2,000	0
3	資本的収入	1,348,698	1,124,253	224,445
	1 企業債	911,777	789,824	121,953
	2 補助金	283,887	177,482	106,405
	3 負担金	9,897	13,747	△ 3,850
	7 出資金	143,137	143,200	△ 63
4	資本的支出	1,883,515	1,635,305	248,210
	1 建設改良費	1,096,423	865,349	231,074
	2 借入金償還金	787,092	769,956	17,136

※予算額には、前年度からの繰越額を含む。